中小企業サポートかながわ

サポかな 7

第291号 2025年7月4日発行

ダイヤモンドで
日本の将来に貢献！

思い、動き、出会って、
もがいてチャンスをつかんだ
ベンチャーストーリー

株式会社VISION IV

Before After
応援される企業へ

「僕はかながわビジネスオーディションに挑戦して変われたんです」

思い、動き、出会って、もがいてチャンスをつかんだベンチャーストーリー

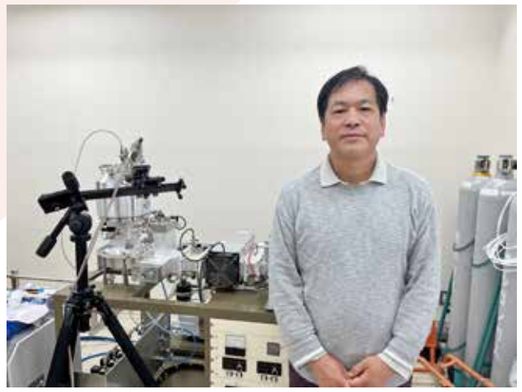
株式会社VISION IV

Before

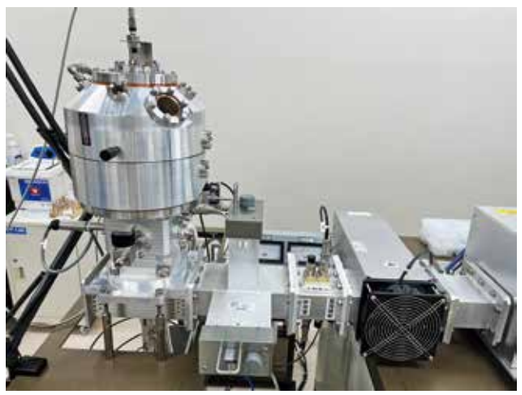
人工ダイヤモンドとの出会い

株式会社VISION IVは、パワー半導体用のダイヤモンド基板の社会実装を目指し、研究開発、製造、販売を主たる事業としている。代表の小関氏が人工ダイヤモンドと出会ったのは、2018年に奥さまへ天然のダイヤモンドジュエリーをプレゼントしたことがきっかけだった。ちょうど起業のアイデアを探していたときで、葉山のジュエリー工房の店主に「これからは人工ダイヤモンドが面白いよ」と思いもよらない話を聞いた。調べを進めると、人工ダイヤモンドの可能性にどんどん魅了されていった。その後、前職の先輩で技術者の平岩氏（現：同社CTO）に相談に行くと、「作れると思います」と心強い回答を得て起業を決断した。それからもさまざまな方からアドバイスを受けたり、共同研究を提案していただくなど、多くの出会いに恵まれた。

しかし、いざ事業化に向け資金調達に動き出してみると、複雑な人工ダイヤモンドについて投資家等に理解してもらうことは容易ではなかった。投資家からは「すぐに利益は生まれないのでは」と、いまひとつ興味を持ってもらえなかった。社会に大きく貢献できる取組を行っているにも関わらず、どうして理解されないのだろう。理解されない原因は相手にあると考えることも多く、そういった気持ちも一因になり、かながわビジネスオーディションに挑戦するも、２次審査で落ちてしまった。



代表取締役の小関氏



人工ダイヤモンドを作る装置

After

２度目のかながわビジネスオーディションで手にした神奈川県知事賞

１度目のオーディションで落選した経験から、２度目は何としても見返してやるという気持ちで挑むつもりだった。しかし、オーディションに応募するための事前説明会で、前年度のファイナリストから目からうろこの落ちるようなことを言われた。**「自分たちは世の中のためにすごいことをやっていると思っているでしょ。そんなんじゃお金は来ませんよ。まず知ってもらいなさい。知ってもらった上で、周りの人から応援してもらいなさい。最後に資金がやってくる。この流れなんですよ」**

この言葉がきっかけで、理解されないことを相手のせいにして嘆くのではなく、謙虚にまず知ってもらう努力をしなければ何も始まらないと意識が変わり、事業を分かってもらうことに徹した。

そして、ビジネスオーディションの応募者を伴走支援する事業実現サポーターには、ビジネスプランの書き方など自社の魅力を十分に伝える方法を相談した。他のオーディションでのプレゼンテーションも見てもらい、話し方等のアドバイスももらった。理解してもらえるプレゼンテーションができるよう、「中学生が分かるレベルまで分かりやすくする」をゴールに、事業実現サポーターの伴走支援を受けながら最終審査会に向けて励むことができた。その結果、２度目に挑んだオーディションでは最終審査会に進み、神奈川県知事賞（最優秀賞）を受賞することができた。最終審査会の結果は全国紙にも掲載され、たくさんの問い合わせをいただいた。

▶▶ かながわビジネスオーディションとは？詳細は4-5ページ

かながわビジネスオーディション2025の様子

さあいよいよ世界へ挑戦！

オーディション事前説明会での「まず知ってもらう」の言葉を大事にし、さまざまな場面でのプレゼンテーションや多くの方々との対話を実践した。そうして生まれた縁がつながり、日本の名だたる大企業が名を連ねる、（一社）量子技術による新産業創出協議会（Q-STAR）の会員となり、人工ダイヤモンドの量産や新たな人材の採用、VC（ベンチャーキャピタル）からの資金調達にも目途がたってきた。また、11月にはパシフィコ横浜にて日本で初めて開催される世界最大の放射線計測関連の国際会議「2025 IEEE NSS MIC RTSD」に出展するチャンスをつかみ、同社は次のステージに入った。今後は神奈川県下の大学と半導体メーカーなどをつなぎ、新たなイノベーションを起こしていくことを目指す。

会社概要

株式会社VISION IV

代表取締役　小関 智昭
主要事業：主としてダイヤモンドおよびその応用製品の研究開発、製造、販売
所在地：横浜市鶴見区小野町75-1 リーディングベンチャープラザ１号館301号室
https://visioniv.co.jp/

第30回目を迎えるかながわビジネスオーディションでは、起業家や新たな事業分野への進出に挑戦する中小企業などから、神奈川発のニュービジネスとしてふさわしいビジネスプランを募集します。

経済の活性化や社会の発展のために、社会課題の解決に向けたビジネスプランに取り組んでいる、または計画している皆さまからのご応募をお待ちしています！

ビジネスプラン募集開始！

募集期間 8月1日（金）～31日（日）

※詳しくは、公式ホームページまで　https://www.b-audition.jp/

スケジュール（予定）

8/1～8/31	→	9月下旬	→	11月上旬	→	12月上旬	→	2月5日（木）
ビジネスプラン募集		1次審査結果通知		2次審査（プレゼン）		2次審査結果通知		ビジネスプランの発表（最終審査）と表彰 ※パシフィコ横浜

こんな方にお勧め（応募のメリット）

- ビジネスプランについて専門家のアドバイスがほしい
- ビジネスプランの実現性を高めたい
- ビジネスプランを発表する場がほしい
  （最終審査会での発表の様子は動画でLive配信されます）
- 発表を通じて協業や連携するパートナーを発掘したい
- 自身の商品・サービスをPRしたい
- 最終審査会ファイナリスト（10名程度）は、テクニカルショウヨコハマ2026に無料で出展できます

100万円 神奈川県知事賞（最優秀賞）

30万円 優秀賞

10万円 特別賞

その他、各実行委員会構成団体賞や、協賛機関等の選考による団体賞が授与されます

ビジネスプランの応募に向けて、事前相談を受付中

事業実現サポーターの紹介

事前相談は、私たちがアドバイスします

熊谷サポーター

与那覇サポーター

森サポーター

ビジネスプラン（事業計画書）の作成にあたって

「誰に」、「何を」、「どう売るのか」を分かりやすく、具体的に書くことが大切です。

オーディションの応募を希望する方は、まずはビジネスプランを作成していただき、

事業実現サポーターのアドバイスを受けてビジネスプランのブラッシュアップを図りましょう！

相談方法

メール（E-mail:b-audition@kipc.or.jp）にて
以下の情報等をご連絡ください。
①企業名　②役職・氏名
③電話番号　④メールアドレス
⑤ビジネスプラン（事業計画書）
※ビジネスプラン（事業計画書）は、公式ホームページよりダウンロードしてください。
※メールが届きましたら、担当者からご連絡します。

サポーターのアドバイスをぜひご活用ください！
事前相談を活用した結果、ファイナリストとなった応募者もいます！

かながわビジネスオーディション実行委員会事務局（創業新事業課内）　TEL 045（633）5203

受注企業募集

オール神奈川オンライン商談会2025

オール神奈川オンライン商談会は、オンライン会議（Web会議）システムを活用した非対面型の形式で、神奈川県全域を対象に取引先の新規開拓や新たなビジネスチャンスの創出を目的に実施します。

開催概要

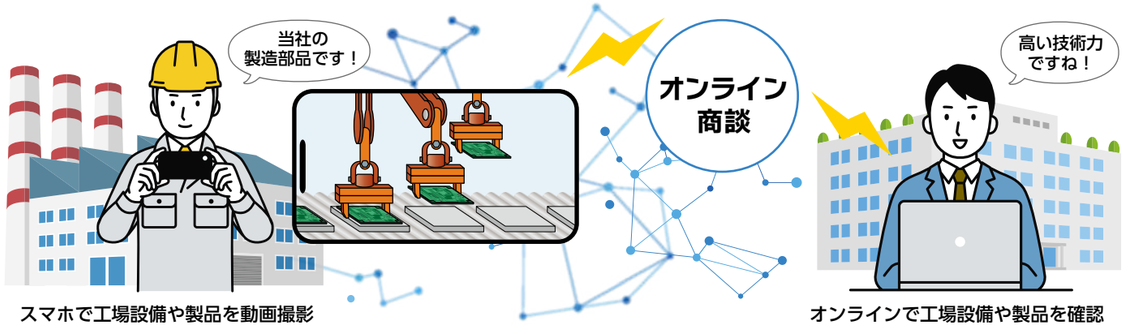
商談期間　９月22日（月）～10月３日（金）

募集企業数　発注企業 100社程度 ／ 受注企業 300社程度
※先着順（定員に達し次第締め切ります）

参加費　県内企業 無料 ／ 県外企業 5,000円
※県外企業が受注側として参加する場合、マッチングが確定した場合にのみ参加費5,000円が発生します

商談方法　オンライン会議システム等を活用したオンライン商談
※オンライン会議システムについては、発注企業が指定したものを使用します

マッチング方法　事前マッチング方式
※具体的には、受注企業と発注企業の双方で商談希望が一致した場合、または発注企業が受注企業を指名した場合に商談を行います。マッチング後、発注企業が受注企業に連絡をし、商談日時などの打ち合わせを行ってから商談を進めます

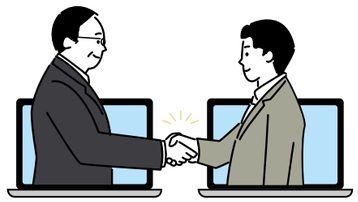


スマホで工場設備や製品を動画撮影　　オンラインで工場設備や製品を確認

商談会のスケジュール

※申し込み状況により変更することがあります。あらかじめご了承ください。

日程（予定）	内　容
７月７日（月）～31日（木）	受注企業の募集（商談希望先の選定）
８月上旬～下旬	発注企業による商談希望先の選定
９月上旬	マッチング期間
９月上旬	マッチング結果通知
9月上旬～下旬	商談日程調整
9月22日（月）～10月３日（金）	オンライン商談



取引振興課 オール神奈川オンライン商談会担当　TEL 045（633）5067

新たな出会い、ビジネスの創出を実現！

首都圏最大級の工業技術・製品に関する総合技術見本市である「テクニカルショウヨコハマ2026」を来年２月にパシフィコ横浜で開催します。
出展ゾーンを「ニュービジネス」／「環境・エネルギー」、「DX・AI・IoT」、「加工技術」、「機器・装置・製品・ロボット」、「研究開発」、「ビジネス支援」の６つで構成し、ビジネスチャンスの創出を支援します。

出展者の多くが出展効果を実感しています！！
（出展者アンケートより）

- ブースを訪れる人数が他の展示会より多く感じた。全国への製品アピールができた
- 多くの方に来場いただき、引き合いや情報交換などを行うことができた
- 他地域の同業社との情報交換ができた。お客さまのニーズを知ることができた
- 新規のお客さまと具体的な仕事につながった。受注につながるような話ができ、商談も数件進んでいます

新たな取引拡大、新規取引の獲得のため、ぜひともご出展ください！

出展の詳細やお申し込みは、テクニカルショウヨコハマ2026公式ホームページをご覧ください
https://www.tech-yokohama.jp/
会期：2026年２月４日（水）～６日（金）
会場：パシフィコ横浜
　　展示ホールA・B・C

詳細は

昨年の様子

取引振興課 テクニカルショウヨコハマ事務局　TEL 045（633）5170　E-mail: info@tech-yokohama.jp

KIPからのご案内

事業者目線の 補助金・助成金等のご案内

本誌では、これまでさまざまな補助金や助成金のご案内をしてきましたが、今回は、日頃の相談でお問い合わせが多いものを抜粋してご案内します。分野ごとに、国、神奈川県、KIPの補助金等の一部を分かりやすく一覧にしましたので、自社で活用できるものを参考にしてください。なお、それぞれ国、神奈川県、KIPと窓口が異なりますので、必ず公式ホームページで詳細をご確認ください。

デジタル化・生産性向上

ITツールを導入したい	**IT導入補助金**	通常枠の場合 補助率1/2または2/3 ５～450万円	IT導入補助金事務局 コールセンター TEL 0570-666-376		国
DXを活用して業務効率化を図りたい	**中小企業省力化投資補助金**	補助率1/2または2/3 カタログ注文型：最大1500万円 一般型：最大１億円	中小企業省力化投資補助事業 コールセンター TEL 0570-099-660		
	小規模事業者デジタル化支援推進事業費補助金	補助率2/3 上限50万円	小規模デジタル補助金班 TEL 070-1187-0348 TEL 070-1187-0382 TEL 070-1187-0435		神奈川県
設備を導入して生産性向上を図りたい	**中小企業生産性向上促進事業費補助金** P10でもご案内しています	補助率1/2または 2/3 (小規模事業者) 上限500万円 下限25万円	生産性向上補助金事務局 TEL 045-315-3755		

人手不足対策

高度外国人材を採用したい	**神奈川県高度外国人材受入支援補助金**	補助率1/3 上限50万円	産業労働局労働部 雇用労政課 TEL 045-285-0649		神奈川県
	KIP高度外国人材インターンシップ受入費用奨励金 P11でもご案内しています	上限20万円／人	(公財) 神奈川産業振興センター 経営支援部 国際課 かながわ外国人材活用支援ステーション TEL 045-633-5142		KIP
外国人労働者が働きやすい職場環境をつくりたい	**外国人労働者の職場環境整備**	奨励金の交付 20万円または40万円	職場環境整備支援奨励金事務局 TEL 050-5838-4786		神奈川県
副業・兼業人材を活用したい	**副業・兼業人材活用補助金**	補助率8/10 上限50万円	(公財) 神奈川産業振興センター 神奈川県プロ人材活用センター TEL 045-633-5008		KIP
設備を入れて省人化したい	**中小企業省力化投資補助金 (再掲)**	補助率1/2または2/3 カタログ注文型： 最大1500万円 一般型：最大１億円	中小企業省力化投資補助事業 コールセンター TEL 0570-099-660		国

経営総合相談課 よろず・ワンストップ相談窓口　TEL 045 (633) 5071　E-mail: soudan@kipc.or.jp

省エネ・再エネ

省エネ設備を導入（更新）したい	**中小企業省エネルギー設備導入費等補助金**	補助率1/3 上限500万円 ※「かながわ再エネ電力利用認定事業者」または「かながわ脱炭素チャレンジャー *」は上限600万円	中小企業省エネルギー設備導入費等補助金審査事務局 TEL 050-2030-2714		神奈川県
国・市町村補助金併用可能					
再エネ・蓄電システムを導入したい	**自家消費型再生可能エネルギー導入費補助金**	発電設備：８万円/kW ※「かながわ脱炭素チャレンジャー *」は10万円/kW 蓄電設備：５万円/kWh ※上限500万円	自家消費型再生可能エネルギー導入費補助金審査事務局 TEL 050-2030-2713		

*かながわ脱炭素チャレンジャーの認証取得は (公財) 神奈川産業振興センターで支援しています。
詳細は、カーボンニュートラルワンストップ相談窓口にお問い合わせください。(TEL 045-633-5002)

事業承継

事業承継を考えている	**事業承継・M&A補助金**	補助率1/2または2/3 最大1000万円	事業承継・M&A補助金事務局 TEL 050-3145-3812		国
	神奈川県事業承継補助金	補助率1/2または 2/3 (小規模事業者) 最大20万円 (親族承継枠)、 100万円 (第三者承継枠)	産業労働局中小企業部 中小企業支援課 TEL 045-285-0747		神奈川県

その他

革新的な新製品・新サービスの開発等に必要な設備投資がしたい	**ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金**	申請枠による	ものづくり補助金事務局サポートセンター TEL 050-3821-7013		国

併用例

自家消費型再生可能エネルギー導入費補助金 (神奈川県)　×　太陽光発電導入支援助成金 (横浜市)

条件	導入費用	助成金額	実質負担額
太陽光　30kW 蓄電池　10kWh	太陽光　約750万円 蓄電池　約170万円 計　約920万円	市：10万×30kW＝300万円 県：　8万×30kW＝240万円 (太陽光) 5万×10kWh＝50万円 (蓄電池) 計　590万円	590万円も経費削減!! 約330万円

条件により助成金額が異なる場合があります。また、このほかに市町村の補助金等もありますので、ご利用の際はよろず・ワンストップ相談窓口にご相談ください。

補助金　県からのご案内

生産性向上に資する設備導入等に対して支援します！

中小企業生産性向上促進事業費補助金

生産性向上補助金事務局　TEL 045 (315) 3755

県内中小企業者等が行う生産性向上や人手不足の解消に資する設備の導入等に係る費用を補助しますので、ぜひご活用ください。

■ 対象事業　　生産性向上や業務プロセスの改善等につながる取組
■ 補助率、上限　1/2、2/3 (小規模事業者)、500万円 (下限額は25万円)
■ 募集期間　　8月29日 (金) まで (募集を３回に分けて実施します)

https://r7seisansei.pref.kanagawa.jp/

ロボット　県からのご案内

ロボット実装促進センターのご案内

ロボットの力で生産性向上を支援します！

神奈川県　ロボット実装促進センター　検索

県 産業振興課　TEL 045 (210) 5652

県内施設におけるロボットの導入をサポートし、生活支援ロボットの実用化・普及をさらに促進していくことを目的に、ロボット実装促進センターを設置しています。
例えば、工場、倉庫、商業施設、文化施設、教育施設、医療施設など、県内にあるさまざまな施設が抱える人手不足の課題、業務効率の低さや生産性の低さなどの課題に対し、生活支援ロボットの活用を通じて解決をサポートします。
デジタル化の相談から、国や県のロボットに関する補助金の利用に際しての事前相談などもお受けしますので、ぜひご相談ください。

ロボット実装促進センター (電話・Webサイト相談)

関東経済産業局からのご案内

新規事業への進出により、企業の成長・拡大を図る中小企業の皆さまへ

「中小企業新事業進出補助金」のご案内

新規事業への挑戦を目指す中小企業の設備投資を促進します！

人手不足や賃上げといった昨今の経済社会の変化の中で、中小企業等が成長する過程においては、既存事業の拡大に加え、新たな事業の柱となる新事業への挑戦が重要です。
本補助金は、既存事業と異なる事業への前向きな挑戦であって、新市場・高付加価値事業への進出を後押しすることで、中小企業等が企業規模の拡大・付加価値向上を通じた生産性の向上を図り、賃上げにつなげていくことを目的としています。

中小企業新事業進出補助金ホームページ
(公募スケジュールや補助事業概要等はこちらから)

関東経済産業局 産業部 中小企業課　TEL 048 (600) 0321

KIPからのご案内

令和７年度 KIP高度外国人材 インターンシップ受入費用奨励金

かながわ外国人材活用支援ステーションでは、県内中小企業等による高度外国人材を対象としたインターンシップ実施の機会を推奨するため、インターンシップ受け入れ時に発生する費用を交付対象とする「KIP高度外国人材インターンシップ受入費用奨励金」制度を創設しました。皆さまからのご応募、お待ちしています。

対　象

【対象企業】
県内に本社または事業所を有する中小企業者であること
【対象となるインターンシップ】
- 県内の本社または事業所で行われるインターンシップであること
- 海外在住の高度外国人材を対象としたインターンシップであること
- ６月２日 (月)～2026年２月28日 (土) の期間に実施するインターンシップであること
- 上記期間内で５日以上のインターンシップ実施であること

【対象の人材】
- 一定水準以上の専門的知識・能力を有する者であること
- 在留資格「技術・人文知識・国際業務」または「高度専門職」を有する者、また、受ける見込みがあること

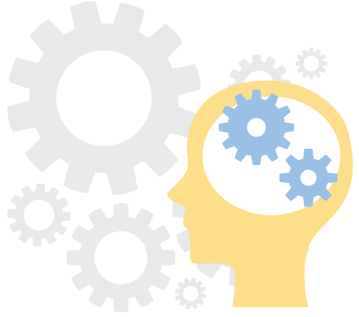
※詳細はホームページに掲載している交付要綱をご確認ください

交 付 額
- インターンシップ受け入れ１名につき上限20万円
- １企業につき最大３名まで

対象経費
- 在留資格認定証明書交付代
- 渡航費
- 宿泊費 (食費除く)
- 研修に関わる費用
- インターンシップ受け入れ期間中に利用した通訳費

募　集
一定の募集数に達し次第、受付を終了します

申請方法
ホームページより所定の書式をダウンロード、その他必要書類を添付して、メール送付にてご申請ください



KIP高度外国人材インターンシップ
受入費用奨励金ホームページ
詳細は

かながわ外国人材活用支援ステーション　TEL 045 (633) 5142　E-mail: kana-st@kipc.or.jp

セミナー　KIPからのご案内

自動車の自動化やデジタル化に伴う専門技術講座を開催

専門技術講座の情報

かながわ自動車部品サプライヤー支援センター　TEL 045 (633) 5062

自動車部品サプライヤーが「事業転換」を検討していく上で必要な人材を育成するための技術に関する全10回の講座です。
※ご興味のある回だけでも気軽にご参加いただけます
※全講座オンラインでの開催予定です（無料）

講座No.	講座名	講座内容	開催時期
1-1	自動車技術概論	車両・パワートレイン開発・生産に必要な技術について、材料、工法、構造の特徴について分かりやすく説明	5月26日（終了）
1-2	最新のEV分解調査報告	中国および日本ブランドのEV分解調査から最新CASE技術を部品別に写真と動画を使って解説。また、クルマのCASE化から見えてくる、自動車会社と部品サプライヤーとの関係、開発期間の短縮についても解説	6月26日（終了）
2-1	軽量化技術	ハイテン・アルミ・樹脂・CFRP・マグネへの材料置換や、ギガキャストなどの最新工法まで注目される技術を解説	7月
2-2	電動化技術	コア部品のバッテリー技術、モーター、パワーコントローラーの機能・材料・工法と最新動向を解説。また、FCV技術について解説	8月
2-3	クルマの自動運転 電子・電装技術	自動運転に必要な技術、基板実装やソフト開発などの入門として解説	9月
2-4	CX技術 サイクル技術	最新のクルマと工場のCX技術動向を解説。また、リサイクル技術について解説	10月
3-1	業務プロセスと モノづくり改善手法	間接業務や現場の工程を改善する「THANKs活動」、QCTを飛躍的に向上させるツールやマインドをプロが指導	11月
3-2	プレス材料	プレス部品のCAD/CAE/CAM技術や材種変更および歩留まり向上、工程数削減、SPH向上のための技術を解説	12月
3-3	接合技術	ハイテン、アルミ、ハイブリッド材料の溶接・レーザー・接着・カシメなどの接合工法や設備や品質保証方法を解説	1月
3-4	樹脂材料	軽量化、造形自由度拡大で注目される樹脂材料/成形技術/塗装・加飾技術/リサイクル技術について解説	2月

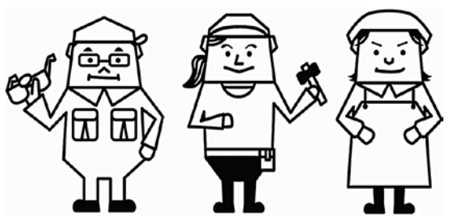
セミナー　県からのご案内

スキルアップセミナー（在職者訓練）

新たなスキルを習得して、時代の変化に対応しましょう！

県 産業人材課　TEL 045 (210) 5715

県立産業技術短期大学校や総合職業技術校等では、主に中小企業等に在職中の方を対象に、さまざまな専門分野のセミナーを開催しています。
今の仕事をより充実させるため、また、新しい分野の仕事に取り組むため、スキルアップセミナーをぜひご活用ください。



スキルアップ　神奈川県　検索

競技大会　県からのご案内

神奈川県障害者技能競技大会 出場選手募集

障害のある方々が培った技能を競う大会

（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構 神奈川支部
高齢・障害者業務課　TEL 045 (360) 6010
県 産業人材課　TEL 045 (210) 5720

■ 開 催 日　11月８日（土）・15日（土）
■ 会　　場　関東職業能力開発促進センター
　　神奈川障害者職業能力開発校
■ 競技種目　ビルクリーニング、機械CAD、縫製など13種目
※詳しくは機構神奈川支部のホームページをご覧ください。
　https://www.jeed.go.jp/location/shibu/kanagawa/

機構神奈川支部　検索

競技（電子機器組立）の様子

職場環境　県からのご案内

多様な人材が活躍できる職場環境整備支援奨励金

職場環境の整備に取り組む企業に最大120万円の奨励金を交付します

神奈川県多様な人材が活躍できる職場環境整備支援奨励金事務局　TEL 050 (5838) 4786

仕事と育児および介護の両立や外国人労働者の定着等に取り組む県内中小企業者等を支援します。ぜひこの奨励金をご活用ください。
■ 対象事業者　県内で事業を営む中小企業者等
■ 募集締切日　12月１日（月）まで
※受付は先着順です。予算額に達した時点で、申請受付を終了します。
※詳しくは専用サイトをご覧ください。

セミナー　県からのご案内

精神障がい者雇用・職場定着支援セミナー開催

参加無料のオンラインセミナー

神奈川県　精神セミナー　検索

県 雇用労政課 障害者雇用促進グループ　TEL 045 (210) 5871

県では、精神障がい者の雇用と職場定着をテーマとしたオンラインセミナーをライブ配信（Zoom）およびオンデマンド配信（YouTube）により開催します。
■ ライブ配信日時　第１回　初めての障がい者雇用～採用前に準備したこと～
　　７月24日（木）14時～16時
　　第２回　精神障がい者の戦力化～82名の従業員と生産性向上への道筋～
　　８月７日（木）14時～16時
■ オンデマンド配信日　７月18日（金）～９月30日（火）
※詳しくは県ホームページをご覧ください。

融　資　県からのご案内

脱炭素に取り組む県内中小企業の皆さまへ

動産や知的財産権を融資に生かせます

県 金融課　TEL 045 (210) 5695

エコアセットかながわ
金融機関から融資を受ける際に、動産や知的財産権の資産評価費用の一部を県が補助します。
■ ご利用いただける方
　次のいずれかに該当する中小企業者等
　①脱炭素関連の認証を取得している（融資の資金使途に制限はありません）
　②融資の資金使途が脱炭素に関するものである（脱炭素関連の認証は不要です）
■ 対象経費　動産や知的財産権の資産評価費用
■ 補 助 額　中小企業者：資産評価費用の1/2　小規模企業者：資産評価費用の2/3（いずれも上限40万円）
■ 申し込み・相談　エコアセットかながわ取扱金融機関
■ Ｕ Ｒ Ｌ　https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m6c/cnt/f5782/ecoassetkanagawa.html

リサイクル

かながわリサイクル認定製品 募集のご案内

製造業者の皆さまへ

県 資源循環推進課　TEL 045 (210) 4149

神奈川県では、廃棄物のリサイクルの促進等を図るため、一定の要件を満たしたものを、「かながわリサイクル製品」として認定しています。今年度も募集を行いますので、製造事業者等の皆さまからのご応募をお待ちしています。
受付期間　7月1日 (火)～31日 (木)
※申請方法等、詳しくは県ホームページをご覧ください
https://www.pref.kanagawa.jp/docs/p3k/cnt/f7323/

表彰

科学技術分野の文部科学大臣表彰

各賞の推薦を受け付けています！

県 産業振興課　TEL 045 (210) 5646

文部科学省は科学技術に携わる者の意欲の向上を図り、科学技術水準の向上に寄与することを目的として、科学技術分野の文部科学大臣表彰を行っています。
応募には推薦機関からの推薦が必要です。詳しくは産業振興課 (技術開発グループ) までお問い合わせください。

KISTEC

中小企業への技術支援

(地独) 神奈川県立産業技術総合研究所 (KISTEC) では、公設の試験研究機関として、皆さまの抱える技術的課題の相談をお受けし、ご相談内容に応じて、具体的な支援メニューをご提案します。
今回は、試験計測についてご案内します。

制振性能測定装置

損失係数で制振材料の特性を評価します！

損失係数は、はり状の測定試料を定常加振し、その応答を測定して算出されます。性能が高い制振材料ほど損失係数の値が大きくなります。KISTECでは、中央加振法および片持ちはり法での測定が可能です。測定周波数は最大で12.8kHzです。－40～120℃程度の温度特性を知ることも可能です。換算周波数ノモグラム解析ソフトウエアによって損失係数の測定結果から基材の影響を除去し、制振材料単体の材料特性曲線を求めることができます。

制振性能測定装置
ブリュエルケアー MS18143型

お気軽にご相談ください
(地独) 神奈川県立産業技術総合研究所　機械・材料技術部 機械計測グループ
海老名市下今泉705-1　TEL 046 (236) 1500 (代表)
技術相談窓口
https://www.kistec.jp/connect/consult/

神奈川がんばる企業2024エース A

神奈川がんばる企業2024エース

今回は **株式会社トーコン** 物流サービス業

会社概要
創業：1963年
代表取締役　櫻井 瑞恒
本社所在地：横浜市戸塚区品濃町549-2 三宅ビル502-1
https://www.tohkon.co.jp/

エース企業に認定された貴社の独自の取組を、ここで存分に自慢してください！

社員の能力開発の一環として、青山学院大学・早稲田大学をはじめとする専門家によるIE (Industrial Engineering＝生産工学) 分析手法の講義を全社員が受講。
実務に精通した担当者が課題発見・解決スキルを習得し、最適な現場改善を目指しています。
教授陣の支援のもと、工程・作業・動作などを対象に、人・物・情報の視点から多角的な分析を実施。
改善成果は作業手順の見直しやデジタル機器の導入にとどまらず、独自の治具・設備・システムの開発にも広がり、より高度な改善を実現しています。

青山学院大学教授による講義の様子

取り組んだきっかけは何でしょうか？背景に、何か問題意識があったのですか

業務請負では、社員一人一人の成長がサービスの質や生産性の向上に直結します。
一方で、体力や集中力には限界があり、顧客先という制約のある作業環境下では、省力化・効率化を実現する仕組みづくりが課題となっていました。

取り組みされる中で、最もご苦労された点は？

学んだIE知識が自身の成長や社会人としての魅力につながると実感してもらうこと、その知識を組織に定着・実践させる工夫、さらに成果が見えにくい中でも士気を保ち継続することに最も苦労しました。

創立60周年記念式典の様子

早稲田大学講師による活動フォローの様子

認定された感想、反響を教えてください

県という大きな組織、そしてトップの黒岩知事から認定いただけたことは大変光栄なことであり、大きな励みとなっています。
自社説明会などでも好評を得ており、社内外で自社の大きなアピール材料となっています。

おまけ情報
社長が刺激を受けた本
幸せのメカニズム
(前野 隆司)

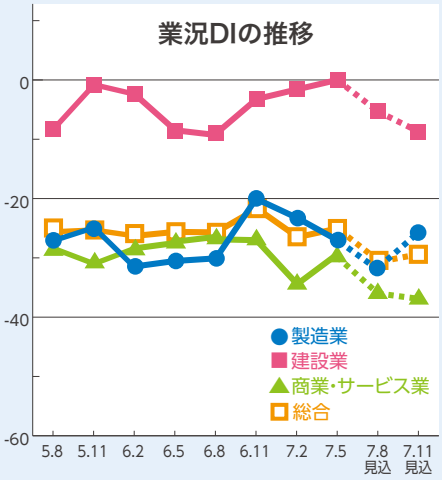
調査結果

令和7年4- 6月期 中小企業景気動向調査
業況DIは1.5ポイント上昇 建設業は3期連続で上昇

今回の総合の業況DIは、前期比1.5ポイント上昇の▲24.8となりました。前期調査の３カ月後見込（▲28.8）より4.0ポイント上昇となりました。

業種別の業況DIでは、製造業は前期比3.7ポイント低下の▲27.0、建設業は同1.6ポイント上昇の0.0、商業・サービス業は同5.0ポイント上昇の▲29.4となりました。

今後の総合の業況DIでは、３カ月後が現在比5.9ポイント低下の▲30.7、半年後は同4.6ポイント低下の▲29.4ポイントを見込んでいます。コメントでは、原材料費の高騰や人手不足などの影響を受けている、米国の関税措置が不透明な状況下で先行きが見通せない、といった声が寄せられました。



外国人材の雇用についての特別調査

外国人材の雇用に関して調査したところ、現在の雇用状況では、（図１）のとおり「雇用している」と回答したのは20.4%、「雇用を予定または検討している」が7.2%、「雇用する予定はない」が72.4%となりました。

雇用（または雇用を予定）している形態（図２）について、最も多かったのは、高度外国人材で53.5%、次いで技能実習生の32.6%、特定技能外国人の32.1%、その他の13.0%が続きました。高度外国人材の分野（図３）では、エンジニア等が42.8%、経理等が15.2%、通訳等が8.7%、その他が39.1%となりました。

図1　外国人材の雇用状況

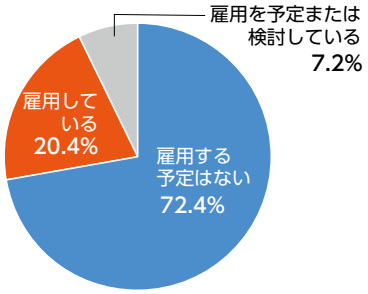


図2　雇用（または雇用を予定）している形態　※複数回答

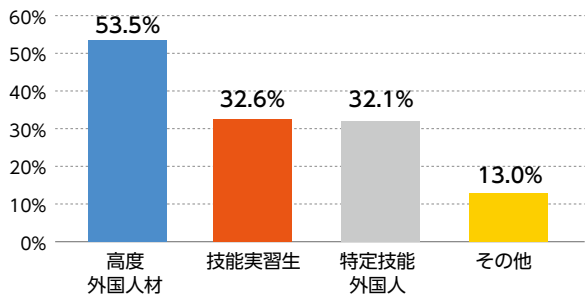
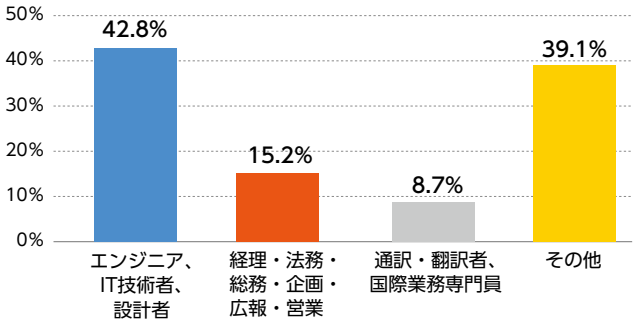


図３　高度外国人材の分野　※複数回答



調査概要
- 調査期間（時期）：令和７年4-6月期（同年５月）
- 回　答　数（率）：919社（46.0%）
- 調　査　対　象：県内中小企業2,000社（製造業550社、建設業250社、商業・サービス業1,200社）
- 分　析　方　法：DI（Diffusion Index）※による分析

※ 業況等について、「良い」と回答した企業の割合から「悪い」と回答した企業の割合を引いた数値

＊ 調査結果の詳細はホームページに掲載しています

●企画広報課 TEL 045（633）5101

編集後記

2-3ページでご紹介している株式会社VISION IVの取材では、創業時の奇跡的な出会いの連続について特に熱く語っていただきました。元証券マンならではの行動力に感銘を受けました。（かちさ）

編集／発行
公益財団法人 神奈川産業振興センター（KIP）
Kanagawa Industrial Promotion Center
横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル
TEL 045(633)5101　FAX 045(633)5018
E-mail: sapokana@kipc.or.jp
サポかなは、ユニバーサルデザインに配慮して作成しています

KIPは、かながわSDGsパートナーです